昭和区　松栄学区	住民交流	健康・福祉	**青少年育成**	環境・美化
	防犯・交通安全	防　災	**歴史・文化・芸術**	その他

ふるさととのふれあい

【松栄学区】

■世帯数：8,376 世帯
■人　口：16,699 人
■面　積：1.277ｋ㎡

平成 24 年 4 月 1 日現在

1　活動･取り組みの内容

- 松栄小学校体育館及び各教室において、小学生と地域の大人との交流会「ふるさととのふれあい」を開催。対象は小学３年生約 120 人と大人約 40 人とする。
- ６月と翌年２月の２回開催し、１回目は体育館に集まり、小学生５～６人、大人２～３人のグループに分かれて、地域の歴史について話したり、伝承遊びを行ったりする。２回目は各教室に分かれて、子どもたちの質問に答える。
- 子どもたちは歌や踊りを披露する。

【住民への PR 方法】

大人の参加者は協力団体がそれぞれに募集

【アピールポイント】
地域の世話やき活動を推進する原動力になる。

2　きっかけ、背景

青少年の健全育成は学校、家庭、地域が一体となって取り組まなくてはならないという考えから、関係者が協議し、地域の大人と小学校３年生児童の交流を行うことを決定した。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、町内会・自治会長、民生委員児童委員、保健委員、消防団員、PTA、女性団体・女性会、子ども会、老人クラブ、スポーツ推進委員　計約１０人

(2) 他団体との協力

区政協力委員会、女性会、老人クラブ、ホームファイヤーモニターズクラブなど

(3) 運営協力

小学校の教員

4 実施のスケジュール

毎年４月　第１回開催日決定

▼

５月　大人の参加者決定

▼

６月　第１回開催

▼

12月　第２回開催日決定

▼

１月　大人の参加者決定

▼

２月　第２回開催

5 成果と課題

(1) 成果・効果

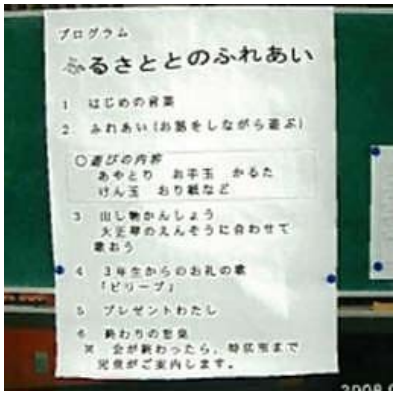
住民意識が高まり、住民間の交流が深まった。地域の大人と子どもの絆ができる。大人が元気になる。

(2) 苦労した点

参加者の理解を得ること、他団体との協力。大人の参加者は各団体で募集するが、最近では希望者が定員を超えるようになった。

(3) 今後の課題・展望

活動の継続。今後も内容をさらに充実させて継続していく予定である。

(4) メッセージ・アドバイス

地域の方々が子どもの顔を覚えるので、道で会っても会話ができる状況をつくることができ、地域で子どもを育てる環境づくりに役立てることができる。